

2. バリアフリー barrier free (和製英語、英語では accessibility)

1) バリアフリーは国土交通省の誘導施策

バリアフリーという語は高齢者や身体障害者に配慮した交通や官公庁の整備、さらには大型商業施設や大規模建築物の施設整備と改善を意味する言葉として普及した。具体的には、身障者用トイレの設置や誘導警告ブロック(点字ブロック)の敷設、鉄道車両の車椅子スペース、低床バスやノンステップバスの普及など。

バリアフリー - Wikipedia <https://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%83%90%E3%83%AA%E3%82%A2%E3%83%95%E3%83%AA%E3%83%BC>

このような施設改善が進んだのは、国土交通省が2つの法律を整備した誘導施策による。ひとつは1994年に制定施行された「高齢者、身体障害者等が円滑に利用できる特定建築物の建築の促進に関する法律」(ハートビル法)、それから2000年の「高齢者、身体障害者等の公共交通機関を利用した移動の円滑化の促進に関する法律」(交通バリアフリー法)である。

2006年12月にはハートビル法を統合した「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律」(バリアフリー新法)が施行された。交通バリアフリーは駅や歩道、鉄道車両やバスなどの拠点施設の施設改善が主眼であったが、新法では市街地の特定地域など面的な整備を目指した。バリアフリー新法は2020(令和2)年に改正され、情報提供や理解増進、教育啓発などが加わった。なお、現在は単に「バリアフリー法」と呼んでいる。

報道発表資料: バリアフリー法に基づく基本方針における次期目標の最終とりまとめを公表します - 国土交通省

https://www.mlit.go.jp/report/press/sogo09_hh_000260.html [最終とりまとめ\(概要\)](#) [keiei2025_4-3.pdf](#)

国土交通省パンフレット「ハートのあるビルをつくろう」

<https://www.mlit.go.jp/jutakukentiku/build/barrier-free.files/12panfuretto.pdf> [keiei2025_4-4.pdf](#)

博物館にとっても通路幅などの基準や施設整備の指針として使える

新バリアフリー法(2006)の案内ページ https://www.cgr.mlit.go.jp/barrier_free/law061220.htm

国土交通省>バリアフリー・ユニバーサルデザイン <http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/barrierfree/index.html>

3) 文化庁が示した博物館や文化財での適用

ハートビル法は博物館も対象にしている。博物館もいずれは同法の基準に合わせた施設整備が必要となる。文化庁では改正ハートビル法施行の後にバリアフリーの事例集を刊行している。見所は最初のチェックリストと最後の琵琶湖博物館の事例。

文化庁>誰にもやさしい博物館づくり事業バリアフリーのために [keiei2025_4-5.pdf](#)

http://www.bunka.go.jp/seisaku/bijutsukan_hakubutsukan/shinko/hokoku/h17/1409458.html



車椅子の段差対策はスロープに限らない。つま先から後輪が乗る幅広の低い階段でも昇降が可能
車椅子イラスト ソコスト
<https://soco-st.com/1969>

3. ユニバーサルデザイン

7685

1) ユニバーサルデザインは概念

ユニバーサルデザイン UD は「どこでも、だれでも、自由に、使いやすく」という概念である。法整備による誘導施策で普及を目指したバリアフリーとは異なり、法には基づかず国土交通省は「大綱」を定めるのみ。「大綱」を読むと、高齢者や身体障害者を想定したバリアフリー施策に加え、外国人など少数者の使い勝手を含めて土木や建築、サービスを再編成して新しい普通を普及させることを目指していることがわかる。

ユニバーサルデザイン政策大綱 <https://www.mlit.go.jp/kisha/kisha05/01/010711/01.pdf>

ユニバーサルデザイン政策大綱スライド <https://www.mlit.go.jp/kisha/kisha05/01/010711/02.pdf> [keiei2025_4-6.pdf](#)

国土交通省>案内用図記号について <https://www.mlit.go.jp/common/001002202.pdf> [keiei2025_4-7.pdf](#)

2) 民間主導の取り組み

ユニバーサルデザインはあらゆる分野での取り組みが求められる。つまり民間企業がUDを取り入れた新商品を開発して普及するという経路も想定されている。商品は物体に限らず、フォントなどのデータも対象となっている。

UD書体 | モリサワのフォン | 株式会社モリサワ

<https://www.morisawa.co.jp/fonts/udfont/>

モリサワUDフォントカタログ [keiei2025_4-8.pdf](#) 3.7 MB

はさみやシャンプーなどUD商品のイラスト説明がある

博物館は公共の建築物、かつ、展示や出版その他の商品もあり、バリアフリーとユニバーサルデザインの両方を実現する現場といえる。

3) 提唱者

ユニバーサルデザインの提唱者はノースカロライナ州立大学のメイス教授らしい。彼の名を取った研究所が設立され、UDの原則が公開されている

Universal Design Principles | RL Mace Universal Design Institute <https://www.udinstitute.org/principles>

4) 文化庁の博物館施策と事例

文化庁では2018年に「多様なニーズに対応した美術館・博物館のマネジメント改革のためのガイドライン」や「文化財の活用のためのバリアフリー化事例集」を示している。文章のみの内容であり、急ごしらえの印象ではあるが、当局による指針であるので博物館の現場では把握する必要がある。 [keiei2025_4-9.pdf](#)

https://www.bunka.go.jp/seisaku/bijutsukan_hakubutsukan/shien/pdf/r1389426_01.pdf

5) 博物館の事例

各地の博物館の事例は公式サイトや新聞報道から知ることができる。現在の課題は、コロナのために触る点字やサインが使えないことである。コロナはユニバーサルデザインにも影響を与え、その再考を促している。

文化財の活用のためのバリアフリー化事例集（文化庁文化財部 2018） 手すりと車椅子スロープが目立つ

https://www.bunka.go.jp/seisaku/bunkazai/hogofukyu/pdf/barrierfree_jireishu.pdf

宮崎県立西都原考古博物館 | ユニバーサルデザイン <http://saito-muse.pref.miyazaki.jp/web/universal.html>

LEDで模型クジラ浮かぶ 和歌山の博物館リニューアル - 産経WEST

<https://www.sankei.com/west/news/170513/wst1705130032-n1.html>

側溝の蓋にもユニバーサルデザイン
UD 資料館 NPO 法人実利用者研究機構
<https://www.ud-web.info/define>

ユニバーサルデザインの考え方と定義

ユニバーサルデザインを一言で言うと、「今までより出来る限り多くの人にとって利用しやすいデザイン」ということです。実際に街中にあるもので考えてみましょう。

例に側溝を挙げます。よく、街中で溝の大きなフタ（図1）を見かけます。これはユニバーサルデザインといえるでしょうか？
あなたは、この側溝に鍵などの小物を落としたことはありませんか？あなたが女性なら、靴のヒールが溝にはまり、靴を台無しにしたことがあるかもしれません。また、この側溝のフタは、車椅子の前輪がちょうどはまってしまふ大きなので、車椅子の方がここを通るときには気をつけないと身動きが取れなくなってしまいます。




図1: 溝の大きなフタ

このように考えると、街中で溝の大きなフタ（図1）はユニバーサルデザインとは考えにくいでしょう。

では、溝の小さなフタ（図2）はどうでしょうか。これならば車椅子の人でもヒールを履いている人でも安全にこの上を通ることができます。また鍵などを落とすと心配ありません。右のフタ（図2）は、今までのフタ（図1）より多くの人にとって使いやすいと考えられるので、図1よりユニバーサルデザインの考え方にあるといえます。




図2: 溝の小さなフタ

ユニバーサルデザインの父、ロナルド・メイスはユニバーサルデザインを、「特別な製品や調整なしで、最大限可能な限り、すべての人々に利用しやすい製品、サービス、環境のデザイン」と定義しています。



階段識別マーク 日本ハートビル工業株式会社
http://www.jhb.co.jp/catalog/pdf_no19/no19_04.pdf

左図：1982年以降に北海道で震度5強以上を観測した地震
北海道で震度7の地震：過去には道南東側で多く発生
nippon.com より